



板持 文子 議員

地球温暖化対策を進めるための森林政策を今こそ

問

高島市森林整備計画に基づいて、どのような施策を進めるのか

答

森林境界の明確化や間伐等による適切な森林整備、利用期を迎えた森林資源の利活用を推進していきます。

問

森林環境譲与税を新たな施策に活用する予定について。

答

農林水産部長

森林境界の明確化、森林施業や市内産材の活用の支援、高島市森林組合の高性能林業機械の購入経費の支援にも取り組んでおり、加えて、将来に必要な森林施業に備えた森林環境整備基金への積み立てを行っています。

問

森林境界の明確化を完了するための人材確保について。

答

農林水産部長

人員の確保や育成に向けた取り組みについては、高島市森林組合と連携しながら検討していきます。

その他の質問

○木質バイオマスは、二酸化炭素削減と地域エネルギーの自給の視点からみた、新たな取り組みについて



問 高島市森林整備計画に基づき、どのような施策を進めるのか。また、この計画の実行に必要な財源の見込みについて。

答 農林水産部長

持続可能な林業を振興するため、森林境界の明確化や間伐等の推進による適切な森林整備、利用期を迎えた森林資源の利活用と伐採後の確な更新が図られるよう各施策を推進し、また、森林が持つ魅力を生かした体験活動や森林学習など、森林に人々が触れ合う機会を通して、森林環境

問

自伐型林業の推進や森林従事者を増やすための育成プログラムへの支援策について。

答 農林水産部長

将来にわたって持続的な林業経営を実現するうえで、自伐型や森林経営体への所属を問わず、林業従事者の確保や

の保全への理解を深めるとともに、地域の活性化への取り組みにも繋げていきます。各施策の実施にあたっては、森林環境譲与税をはじめ、県の補助金等の財源の確保に努めていきます。

育成が必要であると考えております。林業従事者の確保や育成に向けて、国や県で実施されている「緑の雇用」や「林業就業体験講習」などを有効活用し、制度の利用や講座の受講促進を図っていると